

MBD(モデルベース開発*) 推進センターへの参画について
～モノづくりの輪を広げ、日本の自動車産業の発展に貢献～

当社は、2021年9月24日に公表がございました、MBDを全国の自動車産業に普及するための組織である「MBD推進センター」にパートナー会員として参画いたします。



MBD推進センターは、全体最適で高度なモノづくりを手戻りなく高効率で行える、モビリティ社会の最先端の開発コミュニティの実現を目的として発足いたしました。活動内容は、2015年度より経済産業省主導のもとで「自動車産業におけるモデル利用のあり方に関する研究会*」として実施し、とりまとめてきた、「SURIAWASE2.0*」の深化～自動車産業におけるMBDの産学官共同戦略的プロジェクトの方針～を民間主体で継承したものととなります。

当社では、「SURIAWASE2.0」において、モデル流通を推進するための『自動車開発におけるプラントモデルのI/Fガイドライン』や『ガイドライン準拠モデル』の関連業務に携わって参りました。また、自動車産業を中心に、MBDを普及・加速させるための開発支援や人材育成サービスをご提供しております。

今後は、MBD推進センターと連携し、より良いMBD開発支援(シミュレーション環境)や人材育成サービス(教育サービス)のご提供を行っていきたく考えてます。

■「MBD推進センター」プレスリリース

MBD推進センターのプレスリリースは以下のURLにてご参照いただけます。

<https://www.jambe.jp/uploads/20210924a.pdf>

*¹ MBD (Model-Based Development: モデルベース開発): 設計開発活動において、実物の試作部品ではなくコンピュータ上で再現した「モデル」にその軸足を置いて活動を進めることで、性能構想、設計、部品試作やテストにかかる時間と手間を大幅に短縮/削減し、効率的に開発を行おうとする開発スタイルです。

*² 2015年11月に経済産業省が設置。活動内容や参加企業など詳細は下記参照ください。
<https://www.meti.go.jp/press/2018/04/20180404003/20180404003.html>

*³ 「SURIAWASE2.0」は、エンジニアリングチェーン全体で、企業間及び産学間のすりあわせ開発の高度化をMBDによって進める構想